

EXPルーフラック 取付用レッグ取付説明書

 品番： **EXR-01L2**

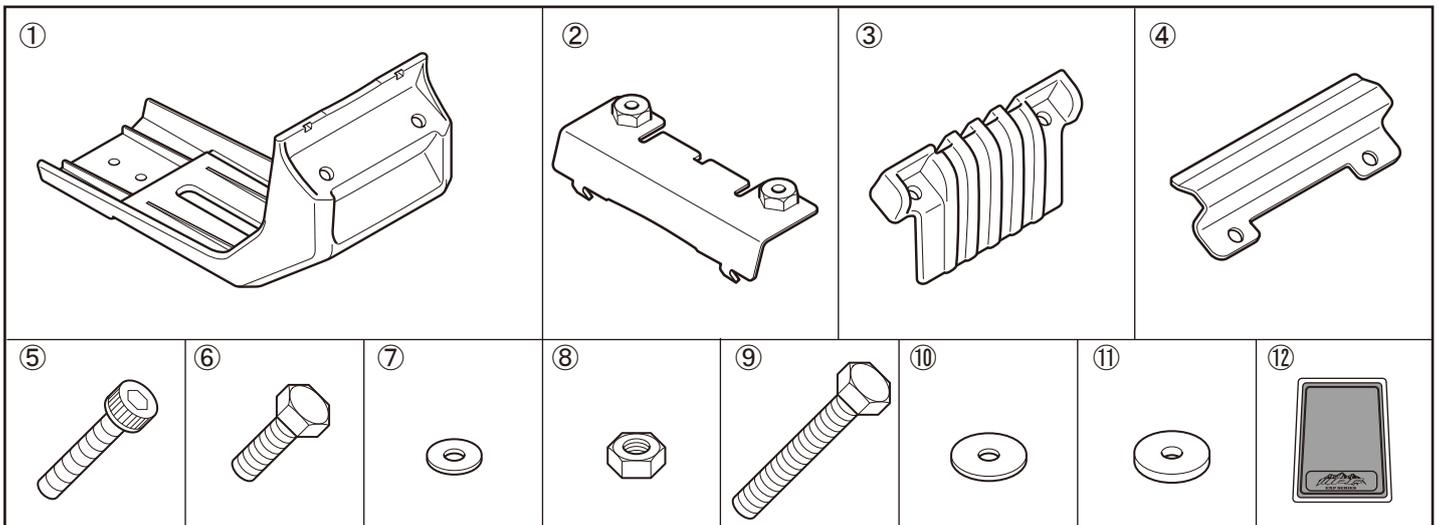
この度は、IPF 製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
本説明書に記載の注意事項をよくお読みになり、正しくお使いいただきますようお願いいたします。
お読みになった後も本説明書は大切に保管し、紛失しないようご注意ください。

取付上のご注意



- ・本書記載以外の取付方法による事故、および車両・製品の破損について一切責任を負いません。
- ・製品の改造は行わないでください。
- ・本製品の取付けは、お買い上げの販売店もしくは技術力のあるショップに依頼してください。
- ・取付け作業は、必ずエンジンを停止し、イグニッション OFF の状態で行ってください。
- ・車両に手をつけて体重を掛けないでください。ボディパネル(特にルーフなど)が変形や破損するおそれがあります。
- ・特別な機械(クレーンやチェーンブロックなど)がない限りは必ず2人以上で取り付け作業を行ってください。
また脚立などを使用する場合は、落下など充分注意してください。
- ・本製品の取付けに伴い、車両に傷がついてしまった場合はタッチアップペイント等で防錆処理を行ってください。

構成部品



No.	部品名	数量	No.	部品名	数量	No.	部品名	数量
①	レッグ	6	⑤	六角穴付きボルト(M6×30) ※緩み防止タイプ	12	⑨	六角ボルト(M6×35)	6
②	ナットプレート	6	⑥	六角ボルト(M6×20)	12	⑩	ワッシャー(M6 外径30mm)	6
③	ブラケットガイド	6	⑦	ワッシャー(M6 外径13mm)	24	⑪	スペーサー(厚さ5mm)	6
④	ブラケット	6	⑧	ナット(M6)	12	⑫	ステッカー	6

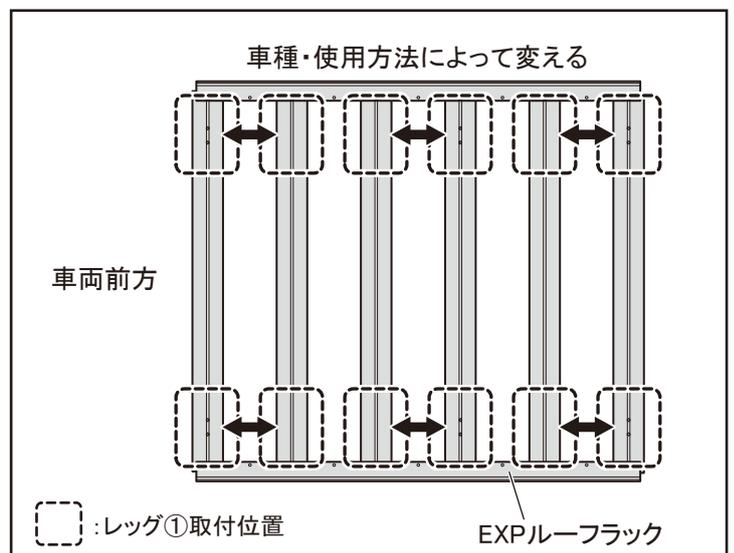
取付方法

レッグ取付位置

EXPルーフラックの取付説明書を参照して、右図の位置に六角ボルト⑥を取り付けます。

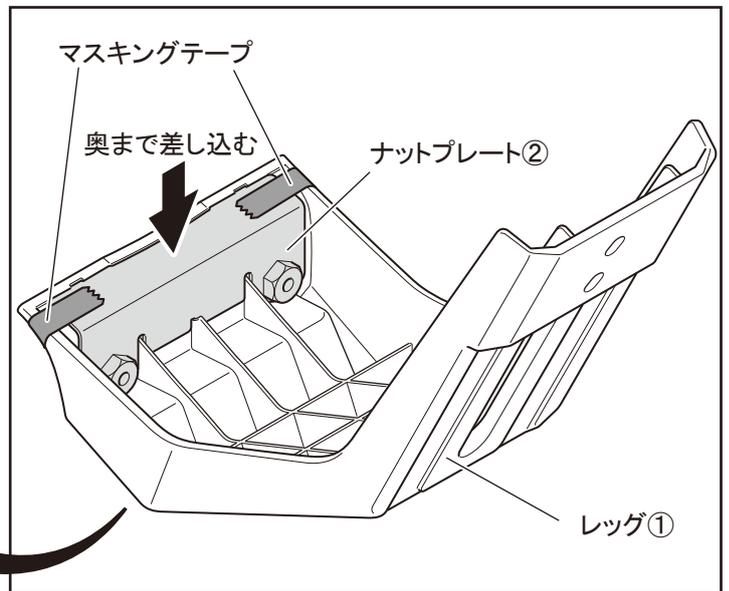
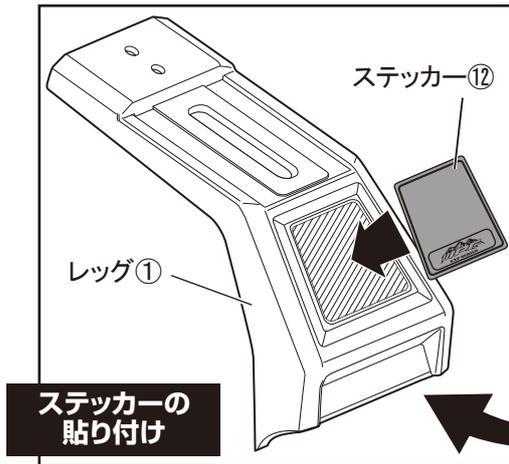
アドバイス

- ・取り付ける車種または使用方法に応じてレッグ位置を変更してください。
- ・六角ボルト⑥を取り付ける際に取り外したフランジ付ボタンボルトは本製品の取り付けに使用しません。紛失しないように保管してください。



1. レッグの取り付け

- (1) レッグ①のステッカー⑫貼り付け面(下図斜線部)を清掃・脱脂し、ステッカー⑫を貼り付けてください。(6箇所)

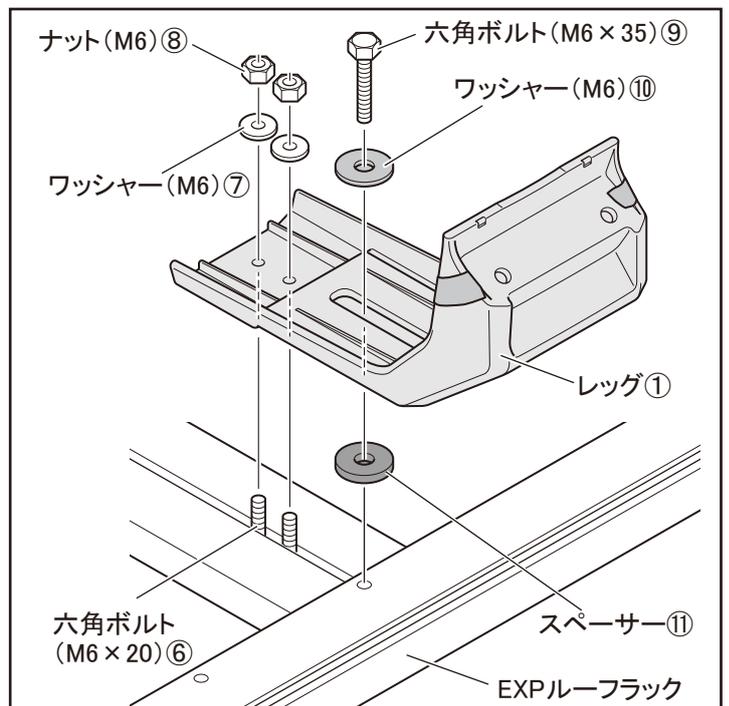


- (2) 右上図を参照し、レッグ①にナットプレート②を組み付け、動かないようにマスキングテープで固定してください。(6箇所)

- (3) フロアバーの六角ボルト(M6×20)⑥とレッグ①の穴位置を合わせて通し、ワッシャー(M6)⑦とナット(M6)⑧を使用して仮組みしてください。

- (4) スペーサー⑪をEXPルーフラック本体とレッグ①の間にはさんでください。

- (5) ワッシャー(M6)⑩と六角ボルト(M6×35)⑨を組み合わせ、フランジ付ボタンボルトを取り外した穴に差し込み仮組みしてください。

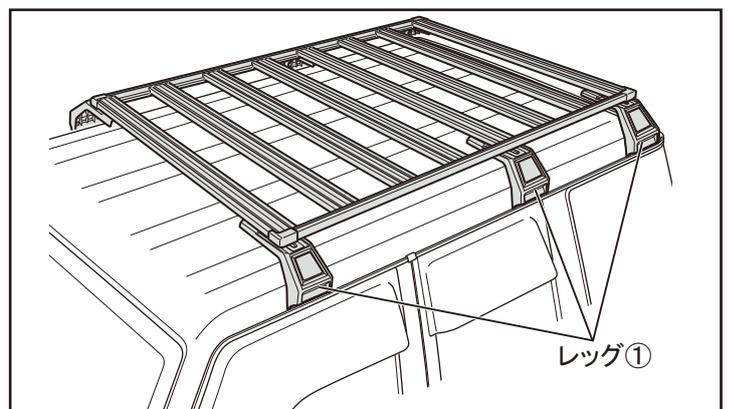


2. EXPルーフラックの仮置きと位置決め

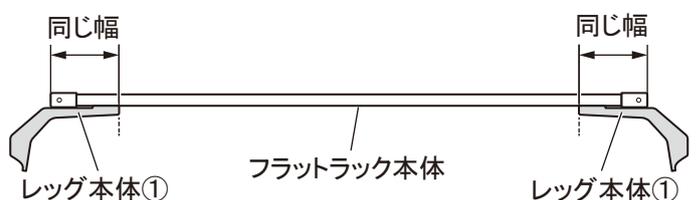
- (6) 車両のレインドリップモール上部周辺(特に架装時に接触するおそれのある場所)へ養生テープを貼ってください。
- (7) 車両のレインドリップモールに合わせてレッグ①をスライドさせて、レインドリップモールにEXPルーフラックを仮置きしてください。
- (8) EXPルーフラックの左右の位置が車両の中央になるように調整して、レッグ①が動かない程度までナット⑧を締めてください。

⚠ 注意

ボディパネル(ルーフ側面)にレッグ①が接触しないよう、調整してください。



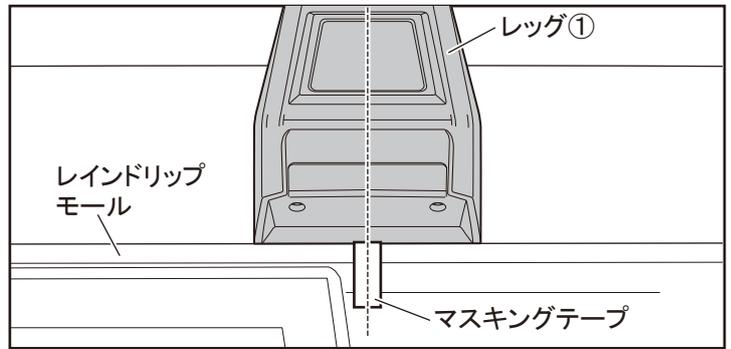
<車両後方から見た図>



(9) EXPルーフラックの位置を決めたら各レッグ①の中央に合わせて車両側にマスキングテープでマーキングしてください。

(10) EXPルーフラックを車両から取りはずし、ナット⑧、六角ボルト⑨を本締めしてください。

推奨締めトルク：5.0 N・m



3. EXPルーフラックの取り付け

(11) 六角穴付きボルト(M6×30)⑤とワッシャー(M6)⑦を使用して、レッグ①にブラケット④とブラケットガイド③を仮締めしてください。

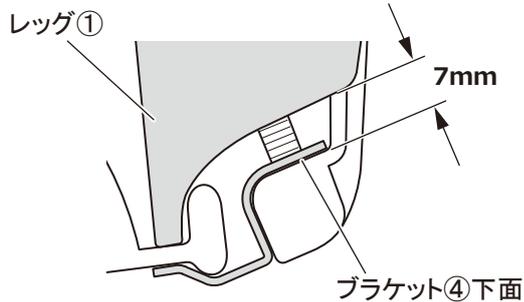
(12) フラットラック本体とレッグ①の位置や取り付け状態を確認し、仮締めしていた六角穴付きボルト(M6×30)⑤を本締めしてください。

👉 アドバイス

別途、市販のベースキャリア用保護シート等をご用意いただき、レインドリップモールとブラケット④が接触する位置に貼りつけていただくと、傷防止になります。

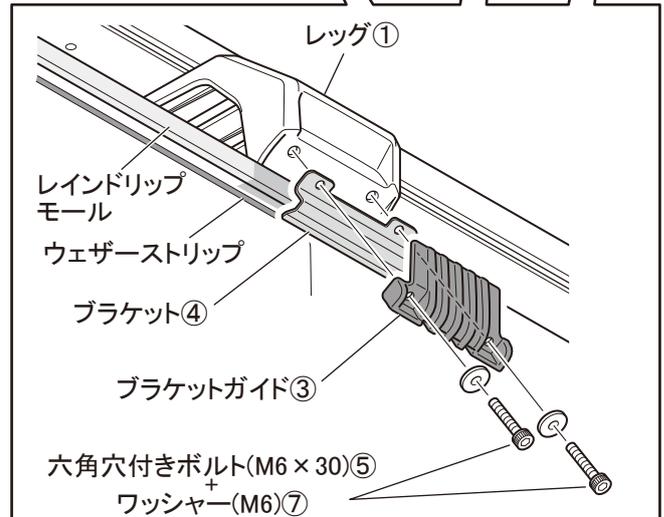
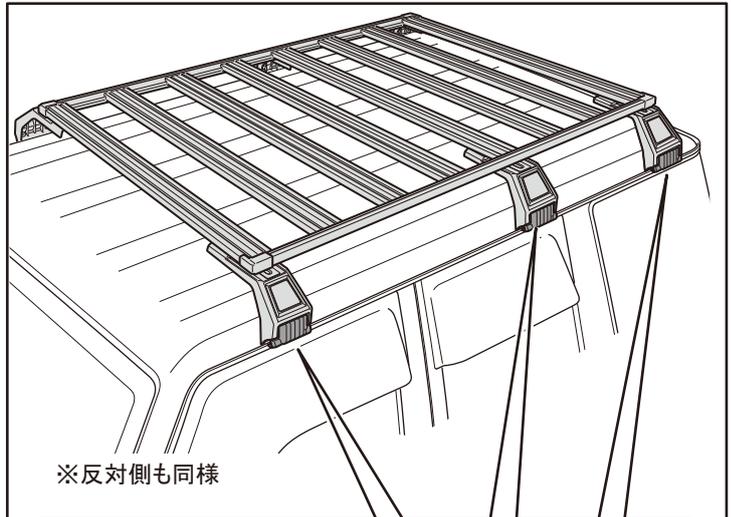
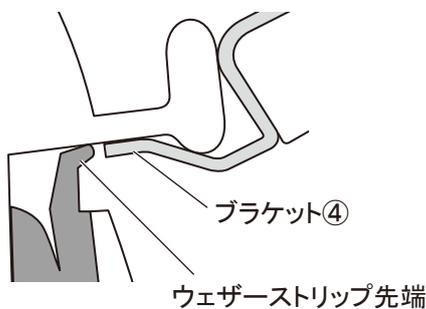
⚠️ 注意

レッグ①とブラケット④(下面)のすき間が7mmになるよう調整し、締め付けてください。

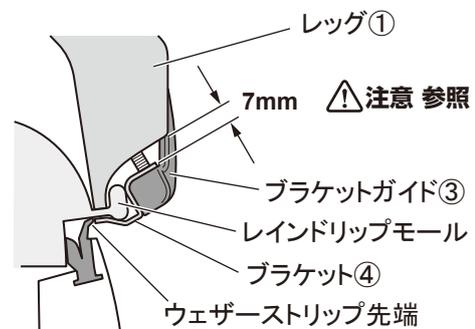


⚠️ 注意

ブラケット④がウェザーストリップに重なりはさみ込んでいないことを確かめてください。



正面から見た断面図



(13) マスキングテープ、養生テープをはがします。

取付後の確認

⚠ 注意

- ・ ボディパネル(ルーフ側面)にレッグ①が接触していないか、ドアの開口部分がレッグ①のフックと接触していないかを確認してください。
- ・ 装着後には必ず取付確認を行ってください。
ボルト類の締め付け忘れなどにより本体が脱落するおそれがあり、大変危険です。
- ・ ボルトは定期的に緩みなどがいないか点検してください。

アフターサービスについて

製品について、ご不明な点がありましたら、お買い上げの販売店または、弊社までお問い合わせください。

問い合わせ先 **I P F 株式会社**

〒 370-1201 群馬県高崎市倉賀野町2656

TEL. 027-346-3316 FAX. 027-347-1594